

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries



インスピレーションになるう

ガバナー月信 Vol.10

国際ロータリー第2840地区〈群馬〉2018-2019年度

母子の健康月間



2019 04

宮内ガバナー事務所
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL 027-212-2840
FAX 027-212-2841

目次

ガバナーメッセージ	01
第2分区B INTERCITY MEETING	03
第6分区 INTERCITY MEETING	04
第4回ガバナー諮問委員会・森田GE報告	05
青少年交換委員会 宿泊オリエンテーション	06
ローターアクト年次大会	08
米山記念奨学生終了式・歓送会	10
第4分区B 合同事業報告	11
ぐんま経済新聞掲載企画について	12
年間行事予定表	14
周年行事予定クラブ	16
新会員紹介・訃報	17
出席報告	19
コラム	20
森田ガバナーエレクトからのお知らせ	25
(森田年度)地区チーム研修セミナー	28
ハイライトよねやま	29
ガバナー事務所よりお願い	31

ガバナーメッセージ

国際ロータリー 第2840地区
2018-2019年度ガバナー
宮内 敦夫

RI特別月間テーマ：「母子の健康」

春爛漫の4月です。2月、3月ですべての分区のIMが開催されました。各分区とも、多数の参加者があり、ガバナー補佐を中心に充実した内容・構成でありました。ミーティングと和気藹々の懇親会を通じて一層の研修とクラブを超えた親睦を深められたことと存じます。分区のロータリアンが一堂に会してロータリーを語り、懇親の機会を持つことを目的とするIntercity Meetingは大変意義あるものと実感しました。各IMの様子は「ガバナー月信」に掲載されております。開催に当たりご苦労くださったガバナー補佐・クラブ会長・幹事、ホスト・コ・ホストクラブ、参加者の皆様ご苦労様でした。

3月16～17日は森田年度のPETS/SETSが開催されました。マローニーRI会長テーマ< Rotary: Connects the World >と方針、森田ガバナーエレクトの地区方針が発表され、次年度が実質的にスタートしました。地区テーマ=クラブの将来像を明確にし、クラブ改革を実践する「クラブ イノベーション」(Club Innovation)に大いに期待いたします。

今月の特別月間テーマは「母子の健康」です。ロータリー財団の6つの重点分野「1. 平和と紛争防止/紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向 6. 経済と地域社会の発展」の一つです。

「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」というロータリーの使命の中でも「母子の健康」は人間生活の根元的且つ重要な条件です。「母親が強く、健康であれば、その家族も強くて健康になり、貧困と飢餓も和らぎます」(Robert Zinser、人口と開発のロータリアン行動グループ共同創設者、BASF元アジア統括部長)

ロータリーは、産前・産後の医療の提供を含め、母親や子供たちが基本的な医療を利用できるよう支援しています。現在、栄養失調や不十分な医療・衛生のために亡くなる5歳未満の子ども数は、世界で約700万人と推定されていますが、ロータリーはこのような子供たちの命を救うために活動しています。また、別の調査によると、妊産婦が産前・産後の医療や訓練された保健従事者のサービスを受けることができれば、妊産婦の死亡の80パーセントを防げることが分かっています。(マイ・ロータリーより)



日本では、終戦までの<産めよ増やせよ>の時代、戦後の産児制限の時代、最近の少子化の時代へと変動してまいりました。中国では、人口を抑えるための一人っ子政策<1979-2015>は、一定の効果はあったが、今や高齢化現象、労働人口不足、国内の投資不足、消費の縮小が起こっている状態です。また、親の期待の重圧、過保護のために自立心のない子供が目立つようになっています。2016年より二人っ子政策に改正されました。いずれにせよ、母親が健康で、子供が安全に育つことは世界の全ての人が願うところであります。

第2分区B INTERCITY MEETING

開催日：平成31年2月3日(日)
場 所：伊勢崎プリオパレス
報告者：ガバナー補佐 原 邦昭

2月3日「ロータリーを知ろう、そして楽しもう」のテーマのもと、宮内敦夫ガバナー、森田ガバナーエレクト、牛久保パストガバナー、小暮雅丈幹事をお招きし、分区内5RCの会員115名が参加して伊勢崎プリオパレスにて開催しました。

第一部は各クラブから、今年度の目標の達成状況と私のロータリー感というテーマで発表をして頂き、第二部では懇親会で和気あいあいの中で、クラブを超えた親睦を深める事が出来ました。



第6分区 INTERCITY MEETING

開催日：平成31年2月9日(土)
場 所：並木苑
報告者：IM実行委員長 桜井 幹夫
第6分区ガバナー補佐 静 朋人

実行委員会の立ち上げから約半年間準備を続け、本年度は2月9日土曜日に開催を致しました。宮内 敦夫ガバナー、森田 高史ガバナーエレクト、小暮 雅丈地区幹事を来賓として迎え、その他6分区内のメンバー約80人の出席をいただきました。まず初めに宮内ガバナーより本年度の「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」のテーマに則り基調講演をいただきました。内容は仏教の寓話をヒントに同じ行動であっても相手の立場に立って見方を変えればお互いの理解に通じる。という内容でした。また現状のメンバー増強が思わしくなく、年度末6月の減少を念頭に置き、何とか5%純増13名の達成をお願いしたいという事でした。

続いての各クラブ代表による本年度の成果と今後の予定、また特にメンバー増強については年度末予測を発表していただきました。改めて各クラブの特徴ある事業の取り組みや現状の相互理解につながり貴重な時間となりました。

発表者は以下の通りです。

富岡かぶらRC	会長	岩瀬 克己
藤岡南RC	会長	古市 和男
富岡中央RC	会長	佐藤 正宏
藤岡北RC	会長	大塚 慶甫
安中RC	会長	古賀 直樹
藤岡RC	会長	岩井 智
富岡RC	会長	大小原 憲二
碓氷安中RC	会長	菅田 秀樹

引き続き懇親会が開催されました。着座形式で各クラブから数名ずつの円卓の席次とし、メンバー同士により活発な交流が行われました。最後に「手に手つないで」の合唱により和やかなうちに閉会となりました。



第4回ガバナー諮問委員会・森田GE報告

開催日：平成31年2月16日(土) 11:00～13:00

場 所：伊勢崎プリオパレス

報告者：地区幹事 小暮 雅丈

国際ロータリー第2840地区パストガバナー13名(諮問委員)、宮内ガバナー、森田ガバナーエレクト、山田ガバナーノミニー、小暮・新井・広瀬地区幹事、齊藤会計長、高橋財務委員の21名が出席し、第4回ガバナー諮問委員会が開催されました。

宮内ガバナーは挨拶の後、議長として会議を進行しました。

【報告事項】

1. 第1回地区補助金予備審査会報告の件
37クラブ申請、35事業の一覧表に基づき報告されました。
2. 2019学年度米山記念奨学生選考会報告の件
合格者13名、補欠合格者3名の決定が報告されました。
3. 新会員セミナー開催報告
2月11日入会3年未満の会員を対象に実施され、143名の参加でした。
4. 森田高史ガバナーエレクト国際協議会報告
次年度RI会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」が発表されこと、森田ガバナーエレクトが感動したこと等々協議会の内容が報告されました。

【諮問事項】

国際協議会参加を経て、次年度(森田年度)の地区運営方針案が示され、諮問委員からご意見を賜りました。

青少年交換委員会 宿泊オリエンテーション

開催日：平成31年2月16日(土)～17日(日)

場 所：安中市生涯学習施設「学習の森」

報告者：委員長 原 敬

青少年交換委員会では、派遣候補生と受入学生を対象に、安中市の「学習の森」にて1泊2日のオリエンテーションを開催しました。派遣候補生3名、受入学生4名、委員会6名、ROTEX4名の計17名が参加しました。

<オリエンテーション内容>

○派遣候補生

- ・ 交換留学の心構えや予備知識を学習、英語スピーチの練習
- ・ インバウンド学生と話すことにより自分の英語レベルの把握
- ・ ROTEXの経験談を聞き問題が起きた時の解決法やリスク回避術を学ぶこと等

○インバウンド学生

- ・ 日本語テストの実施
- ・ 来日から現在までに学んだことを日本語で発表等

<行 程>

○1日目

10時 磯部駅に集合

群馬自然史博物館を見学、昼食(弁当)→「学習の森」へ移動

13時～ オリエンテーション開始(派遣候補生と受入学生それぞれ分かれて)

18時 磯部「西洋亭」にて夕食 → 磯部「恵の湯」にて入浴 → 「学習の森」

20時～22時 フリーオリエンテーション

○2日目

7時 朝食(コンビニおにぎり)

8時～ つどいの中でスピーチや感想発表

12時 オリエンテーション終了

ホテルグランビュー高崎に移動して昼食をとり、高崎駅にて解散



記念撮影 (群馬自然史博物館)

派遣候補生は、今年の夏に渡米留学する「青少年交換プログラム」について学びました。特に、先輩であるROTEXからの助言がとても参考になったと思います。

受入学生は、昨年8月に来日してから約半年間に日本で学んだことや感じたことを日本語で発表しました。日本語テスト(N5レベル)も実施しましたが、満点に近い点数をとった学生もいました。

一泊のオリエンテーションということで、派遣候補生と受入学生とが多くの時間交流して話ができる、特に派遣候補生にとっては同世代の外国学生と身近に接することにより、これから臨む交換留学に対しさらに期待や意識が高まったのではないかと感じました。



派遣候補生へのオリエンテーション



受入学生の特技披露



受入学生の発表

ローターアクト年次大会

開催日：平成31年2月23日(土) 13:00～

場 所：ホテルグランビュウ高崎

報告者：地区副幹事 関井 宏一

2018-2019年度 国際ロータリー第2840地区ローターアクト、第19回地区年次大会が、ホテルグランビュウ高崎にて開催されました。

2840地区ローターアクトを始め、来賓、各地区より総勢148名の参加がありました。金子諒平会長挨拶の中で、今年度は「再生～あの頃のように～」という地区ターゲットをもとに、地区全体で会員の増強をもとに活動をしてきました。会員増強のためには、「楽しさや人との繋がり」が大切であると痛感しました。そこで今大会のテーマを「keep good company」と掲げ、地区内のみならず地区外にも交流を持ち、お互いの素晴らしさを見つけ合うことを考えており、お越しいただいたみなさまの更なる発展の機会になるよう開催する旨の本大会の主旨を発表しました。

式典では、宮内敦夫ガバナーから祝辞を頂き、続いて2840地区のローターアクトの紹介が行われました。

記念プログラムでは、大会テーマにちなんだという、独自に考案したゲームなどを行うなどして、参加者全員が楽しんで、会場は大変盛り上がりました。最後に山田ガバナーノミニエからの締めのご挨拶を頂き終了致しました。

懇親会においては、森田ガバナーエレクトが、乾杯のご発声の際、アメリカ研修の時にローターアクトとして研修に来ていた、2820地区の吉原葵さんという方を紹介しました。森田エレクト曰く、「アメリカに研修に行けるローターアクトは全国でも4,5名程度。実に優秀な人材」との事でした。ゲームや余興などを行い、また、森田エレクトから紹介のあった、吉原さんからアメリカ研修の話をしていただくなど、参加者全員、和やかに交流が行われ、滞りなく無事終了いたしました。



宮内ガバナー挨拶



金子会長挨拶



森田GE乾杯



山田GN挨拶



式典 単会紹介



プログラム風景



吉原 葵さん



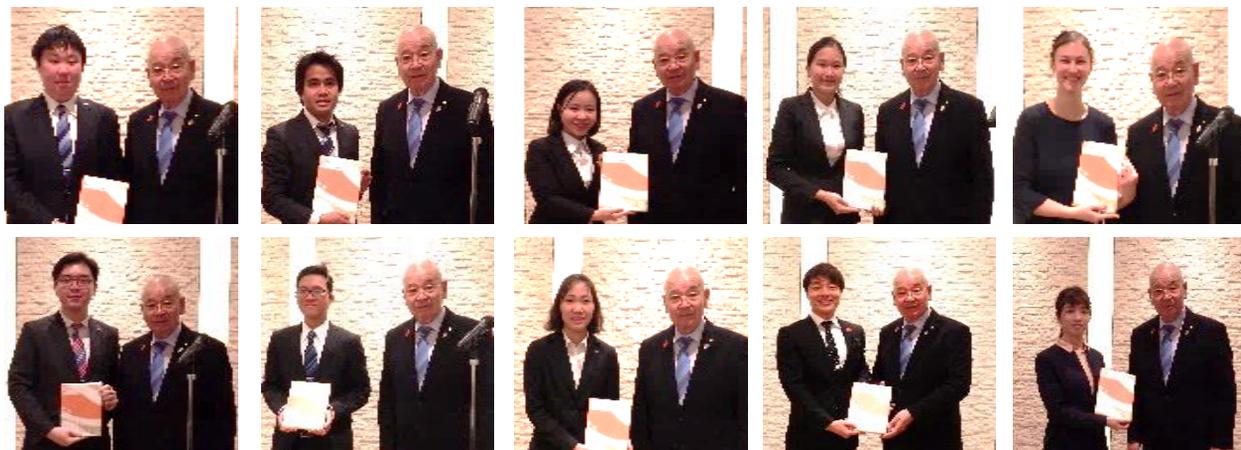
懇親会 余興

米山記念奨学生終了式・歓送会

開催日：平成31年3月2日(土) 17:00～19:30

場 所：ホテルメトロポリタン高崎

報告者：地区副幹事 小池 敏郎



本年3月をもって晴れて米山奨学生を終了する学生たちとそのカウンセラー、地区の米山関係者及び学友会が一堂に会し、メトロポリタン高崎に於いて修了証の交付と歓送会が厳かに行われた。

終了式では高木米山記念奨学会理事よりカウンセラーに感謝状が贈られ、宮内敦夫ガバナーから学生一人ひとりに終了証が手渡された。森田高史ガバナーエレクトの乾杯で歓送会が始まり、その中で学生たちからは奨学金を頂けたことの喜びや、お世話になったカウンセラーに対して心からの感謝の気持ちや、日本という異国の地で暮らすことの苦労話が語られた。そこには笑顔、涙、緊張、安堵、等々様々な表情が見えた。1年もしくは2年前に面接を受けた時はまだ初々しく幼ささえ感じさせた奨学生たちが今は一回り遅くなった。そして、イーカーリーカレン米山学友会会長から終了する奨学生に対して学友会に参加のお願いがあり、最後に山田邦子ガバナーノミニーの挨拶で終了式、歓送会は幕を閉じた。



第4分区B 合同事業報告

ホストクラブ 大泉RC幹事 星野 薫

第4分区B5クラブでは、地区補助金事業を使った活動として“世界平和を祈った桜を植樹”することを計画し足掛け2年、その段取りや策を練り、この度やっとその念願がかない5クラブの皆さんで植樹する事が出来ました。植樹前の数日間ほどは晴天の日、雨の日、強風の日と天候は立春時期特有の不安定な日取りでしたが、関係者の皆さんの協力で無事、3月2日植樹セレモニーを開催することが出来ました。当日は地元区長、副区長の方々、そして館林市の副市長様、館林土木事務所長、担当係長様、残土置き場だった植栽地を整備し、苗木の手配を頂きました地元建設会社など多くの関係者にお集まりいただき、土屋孝夫ガバナー補佐から関係者の紹介、お礼の挨拶などで式を開会、宮内敦夫ガバナー、小山副市長のご挨拶を戴き、参加者全員で記念写真を撮りました。当分区は、宮内敦夫ガバナー輩出年度と重なり二重の喜びとなりました。

植樹を行った場所は館林市内の城沼の東寄り湖畔です。今回「陽光桜」50本を植樹しましたが、この地に更に、この桜を植樹し続けて“群馬の桜は館林から北上する”を夢みたいと思います。きっとこの桜はロータリークラブの存在感や知名度を高める一役を担えるのではないかと考えています。これからも地域の方々を交えて年数回雑草退治や消毒など工夫を凝らして多くの皆さんにロータリークラブの存在と公共イメージ高揚の為の地域活動を行って行きたいと思います。



ぐんま経済新聞掲載企画について

ガバナー 宮内 敦夫
公共イメージ委員長 槻岡 行支

拝啓 春暖の候、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、先般各クラブへお知らせ及びご依頼をさせて頂きましたが、本年度も群馬経済新聞様のご協力を頂き、前年度に引き続き、ぐんま経済新聞に毎週、地区内45クラブのクラブ紹介を掲載させて頂きます。

掲載要項と掲載予定を再度お知らせさせて頂きますので、ご確認下さいますようお願いいたします。

尚、本年度は月信の紙面上で掲載面のご紹介ができませんので、掲載面は毎週木曜日発行の「ぐんま経済新聞」でご確認頂けますようお願いいたします。

敬具

【クラブ紹介記事 要項】

1. 木曜日発行の「ぐんま経済新聞」にて、国際ロータリー第2840地区の45クラブのクラブ紹介を毎週1クラブずつ行う。
2. 記載項目
 - クラブ紹介(クラブの特徴やトピックス)
 - クラブ会長挨拶
 - クラブ概要(会長・幹事名、事務局所在地、例会情報など)上記項目を600字程度で記述のこと
3. 会長顔写真を掲載
4. フォーマットは下記の通り

	国際ロータリー第2840地区〈群馬〉
	○○○ロータリークラブ
■ 会長あいさつ	■ クラブ紹介
.....	○○会長

記事掲載企画

記事内容：クラブの紹介

原稿(会長の写真を添えて)の提出先：ぐんま経済新聞社 小曾根 要人 様

seisaku@gunkei.com まで

	RC	新聞掲載日 (木曜日)	原稿締切り日 (厳守)
第6分区	富岡	3/21	3/7
	藤岡	3/28	
	安中	4/4	
	藤岡北	4/11	
	富岡中央	4/18	
	碓氷安中	4/25	
	藤岡南	5/2	
	富岡かぶら	5/9	
第5分区	渋川	5/16	4/18
	沼田	5/23	
	草津	5/30	
	中之条	6/6	
	沼田中央	6/13	
	渋川みどり	6/20	

年間行事予定表

開催日	項目	場所	
『水と衛生月間』			
3月	2日(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
	3日(日)	IM(第5分区)	プレヴェール渋川
	9日(土)	IM(第4分区A・B)	レストランジョイハウス
	16~17日(土)(日)	会長エレクト・幹事エレクトセミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
	23日(土)	第2回地区補助金予備審査会	前橋商工会議所
	30日(土)	IM(第1分区)	前橋商工会議所
	28~31日	IA海外研修	台湾
	30日(土)	IM(第1分区)	前橋商工会議所
	31日(日)	IM(第2分区A)	桐生プリオパレス
『母子の健康月間』			
4月	13日(土)	(森田年度)第2回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
	13日(土)	(森田年度)第2回ガバナー補佐・ 委員長合同会議	伊勢崎プリオパレス
	14日(日)	青少年交換ホストクラブ 第1回オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	14~18日	規定審議会	シカゴ
	20日(土)	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所
	21日(日)	新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	21日(日)	新規米山記念奨学生カウンセラー・ 奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	21日(日)	継続米山記念奨学生 資格審査面談	前橋問屋センター会館

『青少年奉仕月間』

5月	10～11日	IA海外研修受け入れ	中央情報経理専門学校
	12日（日）	地区研修・協議会	境総合文化センター 伊勢崎プリオパレス

『ロータリー親睦活動月間』

6月	1～5日	国際大会	ドイツ・ハンブルク
	8日（土）	米山記念奨学生指定校選定会議	ホテルメトロポリタン高崎
	8日（土）	米山校友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
	15日（土）	第5回ガバナー諮問委員会	館林市文化会館
	15日（土）	現・新地区役員合同連絡会議	館林市文化会館
	16日（日）	青少年交換受入学生歓迎会・ 夏期交換学生歓迎会	前橋問屋センター会館
	22日（土）	（森田年度）第3回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
	22日（土）	（森田年度）会員増強セミナー	伊勢崎プリオパレス

周年行事予定クラブ

開催日		項目	場所	
2019年	3月	23日(土)	前橋中央ロータリークラブ 25周年記念式典	ロイヤルチェスター前橋
		25日(月)	高崎ロータリークラブ 65周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
	4月	6日(土)	高崎セントラルロータリークラブ 20周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
		20日(土)	館林東ロータリークラブ 35周年記念式典	レストラン ジョイハウス
		23日(火)	渋川みどりロータリークラブ 25周年記念式典	プレヴェール渋川
	5月	19日(日)	沼田ロータリークラブ 60周年記念式典	ホテル ベラヴィータ
		26日(日)	前橋西ロータリークラブ 55周年記念式典	前橋テルサ

新会員紹介



氏名 大井 常利
クラブ 前橋西
入会日 2019年03月01日
職業分類 奉仕団体
勤務先 前橋
プロバスクラブ
役職 会長
推薦者 竹内 嘉一



氏名 高山 喜一
クラブ 伊勢崎南
入会日 2019年02月19日
職業分類 建築配管
勤務先 (株)高山設備
役職 代表取締役
推薦者 鈴木 昭彦



氏名 岩瀬 正男
クラブ 富岡中央
入会日 2019年02月07日
職業分類 不動産業
勤務先 (株)開成
コーポレーション
役職 代表取締役
推薦者 勅使河原 正巳



氏名 森岡 敦史
クラブ 富岡中央
入会日 2019年02月07日
職業分類 金属研磨加工
勤務先 (株)シーエム
ティー
役職 取締役
推薦者 勅使河原 正巳

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名 金井 伴幸
クラブ 太田中央ロータリークラブ
入会日 1992年5月22日
(チャーターメンバー)
退会日 2019年2月19日
享年 67歳
勤務先 カナイリース(株)
役職 代表取締役

米山功労者 第3回マルチプル
ポール・ハリスフェロー

1993～1994年度 幹事
2001～2002年度 会長

金井 伴幸 会員は、チャーターメンバーとしてクラブの創立に尽力されました。

2001-2002年度には会長を務められ、クラブ創立10周年事業の開催に抜群なリーダーシップを発揮されました。

奉仕の理想の実践に向けてロータリーの理念を追求し、楽しいクラブづくりを提唱されておりました。

まわりに心配をかけまいと、体調をくずしておられていることは口外せず、例会には休みがちではありましたが、その存在感は堂々たるもので、穏やかさと厳しさを併せ持つお人柄は、会員は基より多くの方々に親しまれておりました。

強面ながらも、包容力のあるやさしい笑顔で、皆と気さくにお話をしてくださった金井 伴幸 パスト会長の雄姿を忘れることはありません。

これまでのご功績に感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。

太田中央ロータリークラブ会長 前原 信之

出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
45	2112	2131	2139	8	160	79.57

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	69.96	124	122	122	0	11
	前橋西	4	73.76	58	59	59	0	5
	前橋東	3	82.61	51	49	49	0	5
	前橋北	3	85.24	71	74	75	1	2
	前橋南	4	86.05	44	43	43	0	2
	前橋中央	3	82.77	26	25	26	1	8
	合計		80.06	374	372	374	2	33
	第2分区A	桐生	3	70.37	61	66	69	3
桐生南		3	68.44	35	35	35	0	4
桐生西		4	89.41	63	62	61	-1	9
桐生赤城		4	83.73	42	42	42	0	8
合計			77.99	201	205	207	2	32
第2分区B		伊勢崎	4	88.75	84	84	85	1
	群馬境	4	85.23	25	26	26	0	2
	伊勢崎中央	4	82.53	85	86	87	1	6
	伊勢崎南	3	65.98	30	31	33	2	1
	伊勢崎東	3	82.83	32	33	33	0	1
	合計		81.06	256	260	264	4	13
	第3分区	高崎	3	87.10	130	137	136	-1
高崎南		4	71.62	73	74	74	0	9
高崎北		3	73.76	72	72	72	0	0
高崎東		4	77.94	42	42	42	0	3
高崎シンフォニー		3	77.04	43	45	46	1	5
高崎セントラル		4	100.00	36	37	38	1	0
合計			81.24	396	407	408	1	31

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	3	80.68	73	75	74	-1	2
	太田西	4	86.07	19	18	18	0	2
	太田南	3	77.44	47	48	48	0	3
	新田	3	83.67	31	25	24	-1	2
	太田中央	4	81.38	55	54	53	-1	3
	合計		81.85	225	220	217	-3	12
第4分区B	館林	3	82.72	53	54	54	0	2
	大泉	4	80.88	34	34	34	0	3
	館林西	4	74.99	21	20	20	0	1
	館林東	4	83.82	21	19	19	0	3
	館林ミレニアム	4	86.02	27	27	27	0	1
	合計		81.69	156	154	154	0	10
第5分区	渋川	4	95.41	64	63	63	0	6
	沼田	3	62.19	69	71	71	0	3
	草津	3	41.66	15	16	16	0	2
	中之条	4	80.53	21	20	20	0	1
	沼田中央	3	85.51	45	47	47	0	3
	渋川みどり	4	63.68	36	37	37	0	2
	合計		71.50	250	254	254	0	17
第6分区	富岡	4	88.54	44	46	46	0	4
	藤岡	4	80.57	52	54	54	0	2
	安中	4	68.98	53	54	54	0	3
	藤岡北	4	78.88	15	15	15	0	1
	富岡中央	3	89.35	35	35	37	2	1
	碓氷安中	4	75.00	11	10	10	0	0
	藤岡南	4	88.00	13	14	14	0	0
	富岡かぶら	3	79.76	31	31	31	0	1
合計		81.14	254	259	261	2	12	

2019年2月末現在

コラム

コラム〈みんなの広場〉—皆様の投稿をお待ちします—

これから1年間ガバナー月信でお付き合いをお願いしますが、少しは為になる気持ちのほぐれる話を一話ずつこのコラムに書きたいと思います。このコラムにロータリアンの皆さんが投稿してくださり、意見交換の場になればと思います。

私は、英米文学と英語学の教員としてスタートしましたが、後年になると、隣接の学問分野に関心が湧き、異文化理解—日本人と外国人、言語と国民性の相違などを研究しました。僧侶でもありますので、仏教のみならずほかの宗教へも関心があります。

このコラムでは、私の随想〈徒然に思い浮かぶこと〉とはいえ、ロータリー活動に関係のあることを異文化理解・仏教の教えの観点から書かせていただきます。

【第10話】日本と中国の国民性と文化

第9話では日本と韓国の文化と国民性についてその一端を述べました。今回は日本と中国の国民性と文化について考えたいと思います。邱永漢(きゅうえいかん)著『中国人と日本人』(中央公論社)をガイドに日本と中国を比べてみます。

私は中国には何回か行ったことがあります。大学で中国人留学生を教える機会がありましたので、中国に関心を持つようになりました。平成12年ごろが最初の訪問だったと思いますが、今までに10日前後の旅を20回ほどしているのでしょうか。教え子の一人が毎回同行してくれましたので、何不自由ない旅行でした。多くは大学での学会発表、幼稚園から大学までの英語教育視察研究、仏教寺院見学でした。旅行者の行かない寧夏回族自治区の黄河の源流の農村を訪れたこともあります。今までに教え子たちの両親・親戚・教員・知人など多くの人と知己を得ました。最初行ったころの中国は共産主義色濃厚で、大学でも党の立会人なしでは教員と話ができませんでした。変革のスピードの速いには驚くばかりです。

今も我が子のように付き合っている教え子は料理が上手で、町の料理教室の講師にも頼んだことがあります。自称「美食家」で、訪問地の名物料理を色々食べさせてくれました。私には中国料理が一番口に合います。さて、邱永漢氏は、食事のことから始めています。

1. テーブルマナー

- ・食卓の形状：中国は椅子文化であるのに対して、日本は韓国と同様に座敷文化です。本来一人一人が個人の膳(これも中国から入る。中国では明の時代で終わる)でした。それから四角い部屋に四角あるいは丸い食卓を囲むようになりました。他方、中国は丸テーブルを好みます。子供のころの丸い「ちゃぶ台」を使ったことを覚えています。

ちゃぶ台は、すでに奈良時代には日本に入っていた四本脚の食事用座卓で、一般的に方形あるいは円形をしており、折り畳みができるものです。上座、下座という上下の関係があまり感じられず、昭和初期の家族の団欒を象徴するシンボルとして取り上げられる。1887年(明治20年)ごろより使用されるようになり、1920年代後半に全国的な普及を見た。しかし1960年(昭和35年)ごろより椅子式のダイニングテーブルが普及し始め、利用家庭は減少していった。(インターネットより)

- ・ 座る位置：中華人民共和国になる前は、中国ではホストは末席(入り口に近いところ)(現在：台湾・香港)今ではホストは上座。左・右の順で客が座る。席の譲り合いに時間がかかることもあります。
- ・ 日本は箸を横向きに置き、中国は縦に置く。箸の形状に違いがあります。日本の箸は自分用ですので、長さは23cm前後で、先が細くなっています。魚の肉などをほぐしやすいようにできています。中国の箸は27～8cmあり、箸先まで同じ太さです。これはほとんど食材が食べごろに切っており、ほぐす必要がないためであり、客人に料理を取ってやるためには長い方がよいからです。
- ・ 中国のテーブルは酒池肉林といって料理がたくさん出ます。日本は酒の肴という通り少量です。中国人からすれば、口直し程度の料理と考えるでしょう。
- ・ スープ・そば・うどん・茶などの汁物を食するとき、日本人は音を立ててすすむことを気にしませんが、西洋人は嫌がります。コーヒー・茶・酒・水を飲むとき以外はほとんど器を口に持っていくことはしません。中国でも同じです。今NHKの朝ドラで『まんぷく』をやっていますが、世界的に普及した「カップヌードル」の誕生秘話があります。ラーメンを西洋諸国に普及するために、西洋にはどんぶりがないので紙カップを考案したこと、長い麺をすすり音を立てることをよしとしないので麺を一口サイズにカットしたそうです。
- ・ 北京から午後6時ごろ発の寝台車で寧夏回族自治区の銀川市へ行った時のことです。午後2時ごろ昼食のために有名なうどん屋に行きました。昼食の時間が過ぎていたので客はいませんでした。50人ほど入れる食堂の床一面に口を拭ったティッシュが白い花を咲かせたように捨てられていました。それは、おいしいために客がいっぱい入った証拠なのだそうです。
- ・ 日本の「乾杯」は最初ですが、中国では一人一人が乾杯・返杯を繰り返します。「随意」(スイイー)といって乾杯を避けることもできます。どんなに飲んでも大虎にならないことがマナーだそうです。内モンゴルの教え子を尋ねて行った時のことです。教え子が乾杯返杯を代わって受けてくれましたが、われわれ6人ほどで何十回乾杯返杯をやったことでしょう。酔いが回ると私を歓迎して一人一人が何曲か歌ってくれました。叙情豊かな自然と恋の歌であることはわかりました。

2. 日・中の食文化の違い—魚食文化と肉食文化

今、日本では世界の料理が日常食べられますので、日本食文化の特徴を意識することはありませんが、日本と中国の食文化を比較すれば、日本は魚食文化、中国は肉食文化と言えるでしょう。

そこで大切なのは水と料理の深い関係です。日本人は生魚を食べる習慣を持っていますが、これは「水がよいこと」と「酢の利用」にあります。「塩梅がよい」という言葉がありますが、日本料理の原点は酢です。(邱 永漢)野菜・魚をナマで食べる日本と火を通して食べる中国は「水のきれいさ」(無菌)の違いです。

日本料理は、素材の良さで決まり、調理法は単純です。中国料理は素材30、料理70%といわれます。中国人は食べることに情熱をかける民族で、「空を飛ぶもので翼のあるものは飛行機以外何でも食べ、地上にいる四本足のものは机以外何でも食べ、水の中のものには軍艦以外なら何でも食べ、二本足で歩く動物は両脚羊<人肉ヤンシャオロウ>までも食べる」というくらい動植物を何でも食べる。中国人にとっては、フランス料理は中国料理の一部でめずらしくない。日本料理は異国の料理と思えるそうです。

- ・「味」についての日本語の形容詞は限られています。しかし、味に対して鋭いセンスの持ち主なのは魚を中心にした料理で蘊奥(おんのう)を極めたためだろうと邱 永漢は言っています。中国人は、料理についてはうるさいが、「酒の味」については実におおざっぱです。食に貪欲な中国人は何でも食べるが、チーズだけは苦手だそうです。フビライもチーズだけは漢民族には強要できなかったそうです。
- ・香辛料と肉・魚料理の関係でみますと、魚食民族はワサビ・辛子・しょうがは食べ物(生魚)の臭い消しに使う。肉食民族は肉の臭味より強い香辛料(胡椒・肉桂・ニンニク・サフラン・カレーなど)で肉の匂いそのものを消してしまふ。肉の臭味を消すだけでなく、味と匂いを別なものに変えてしまふ。一般的に、日本人はパクチーのような臭いの強い野菜を好みません。他にも食文化の違いはたくさんあります。いくつか挙げてみましょう。
- ・日本人は、「舌と眼」で食べ、「おいしい」、「うまい」と言います。日本人の得意とする味覚分野は、「甘い」「しょっぱい」「酸っぱい」「色彩」です。適度に「甘く」「しょっぱく」「酸っぱく」、さらに色彩豊かな寿司などは、正に日本人の味覚を代表する食べ物です。
- ・中国人は、「舌と鼻」で食べ、「好香(ハオシアン)…いい香り」、「好吃(ハオチー)…おいしい」と言います。中国人の得意とする味覚分野は、「甘い」「しょっぱい」「苦い」「辛い」です。他と合わせて全部で13種類の味覚があるそうです。
- ・中国人は、「辛さ」には慣れている人が多い一方、「酢っぱさ」には不慣れなのです。実際、中国には、いい酢がありませんでした。その代わりに香りを重視します。つまり香辛料が決め手なのです。
- ・納豆は関東では好みますが、関西人はあまり食べない。その人が生まれ育った環境や地域、国によって好まれるものが違います。ほとんどの中国人は「納豆」を食べることができない。
- ・刺身は一般人は食べません。中国人は、魚や肉を生で食べることは基本的にない。魚の生臭さに対しても敏感に反応し、「生臭い」と言い、これを食べることができない。最近は寿司や刺身を好む人が多くなったのは事実です。
- ・中国人のあいさつは、「ごはん食べましたか」「あなたも食べた」「食べたよ」から始まることが多い。(ラオスも同じ)

広大な中国大陆にあって、漢民族に同化していった多彩な民族料理を基層としているために地域差が大きく、地方ごとに食材・調理法が違う。このため、中華料理に共通する性格を挙げることは難しいが、元代以降の中国では火を加えた温かい食事をとることが重視されてきたため、日本料理や西洋料理に比べて強い火力を用いる炒め物が目立ち、油(ラード、ゴマ油など)を多用する料理が多いという傾向がある。生野菜の使用や冷たい料理は少ない。魚介類については、淡水魚が使用される傾向が強い。仏教徒向けの精進料理として素菜が、イスラム教徒向けの豚肉(爪の割れた反芻動物)及びその加工製品、ラードを用いない清真菜がある。

3. カナ文化と漢字文化

地球は東から西に自転しているに反して、文化は西から東に伝播してきました。中・韓・日の三国はインド以東のモンスーン風土(モンスーンは季節風のこと)にある国ですが、風土的条件(大陸、半島、島)、歴史の違い、言語の違いから三国の生活様式、文化、国民性には同質性と異質性があります。同じ漢字文化圏であり、儒教思想・仏教・道教を有するために、同質性は高いですが、単一民族か多民族化、異民族の支配を受けたかどうかなど諸条件によって異質性も多々あります。

日本は外国の文化を取り入れ、既存の文化を捨てることなく融合して自国の文化を豊かにしてきました。その意味では、日本文化は受信文化、融合文化と言えます。昨今、文化を評価するために、クール(cool)という英語がよく使われる。Cool Japanと言えば、「素晴らし日本」と言うところを「カッコいい日本」「すごい日本」ほどの誉め言葉でしょう。外国人旅行者が急激に増えてきました。良質な日本製品、安全でおいしい農水産物、しっとりとした自然風景、異国風味の日本食、清潔な街と住居空間、もてなしの心、分刻みの交通の便、安心・安全、すべてがクールです。中国文化を、次は西洋文化を採り入れ、同化し、日本文化を築いてきました。これは受信型文化であります。これからは文化の発信が大いに期待されます。

中国文化は大陸文化です。4000年の歴史の中で築かれた文化ですが、中国は多民族国家です。漢民族(92%)の他に56の少数民族で構成されているので、文化の型は、自国の文化を輸出する発信文化であり、多民族の文化を併合した併合文化です。韓国は半島なので、中国から日本への文化の移動の通過点にあるので、文化の型は通路文化であります。外国文化の取り入れ方からすると、徹底文化です。なぜならば、日本のように、必要なもの、欲しいものだけを採り入れるのではなく、儒教の採り入れに見る通りその総体を完全に採り入れるのです。その意味では、徹底文化です。(王小鋒著『日・韓・中三国の比較文化論』)

私は中国を訪れるたびに、中国は国土だけでなく、文化的にも巨大な国だと思えます。4000年の歴史の中で築いた文化と中華思想を自負する中国といえども西洋の近代文明を吸収せざるを得ませんでした。自負する中華思想は次のような言葉を過去に生んでいます。英国鬼(エンコククワイ) 美国鬼(メーコククワイ) 法国鬼(ファコククワイ)、西洋の女性は鬼婆(クワイボウ)。今はこんな言い方はしないでしょう。

中国は漢字であり日本は仮名の国です。日本人は思想表現の道具として漢字を受け入れました。ヤマト言葉の上に漢字を新しい表現手段として受け入れました。その後、西洋外来語も受け入れました。日本は漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の四つの文字を持ちます。中国では漢字が中国統一の役割を果たしています。

日本語において、漢字の他にひらがな・カタカナ・ローマ字表記によって外来文化採り入れが容易にできますが、中国語では漢字で「意識表現」するか「音写表現」するしかありません。倶楽部(クラブ)、啤酒(ビール)、可口可乐(コカコーラ)、麦当劳(マクドナルド)、雷根(レーガン)、布殊(ブッシュ)、羅斯福(ルーズベルト)。古くは、音写は仏教語に多く見られます。南無、檀那、波羅蜜など。一般に外来名詞には、その特徴や内容をとらえて中国名を付ける(意識表現)。自分たちのライフスタイルを豊富にするための外国文物の輸入であって、スタイルを変えるものではない。あくまで自分の主体性を守ろうとする。中国人が科学の分野で後れをとったのは漢字文化の枠組みという固定観念から抜け出せなかったためと見ることもできます。餐厅(レストラン) 酒家(ホテル)、電話(テレホン)、行李(スーツケース) 電脳(コンピューター) 電映(映画)など多数。



国際化の中で、日本語は漢字表現からカナ表現、そしてローマ字表現へと移行しつつあります。豊田→トヨタ→TOYOTA、松下電器→ナショナル→パナソニック。名が変われば中身も変わることでしょう。日本人は、カタ仮名で外国文化を自家薬籠中のものに変える柔軟な頭脳をもっているところに特徴があると言えます。

4. 職人文化と商人文化

邱永漢氏は『中国人と日本人』の中で、「商」の中国人と「工」の日本人と言っている。コツコツと仕事をする無口だが研究熱心な日本人は仕事の出来映えに喜びを感じます。政治は御上に任し、自分の仕事の「出来映え」を重んじてきた日本人はまさに職人です。政治に関心が薄いのはそのせいでしょうか。日本人の職人氣質に対して、中国人は商売上手です。売り込むためには、自分を抑え、言葉上手にやり取りし、積極的です。主観ですが、韓国人はへりくだることのないプライドの強いビジネスマン的だと言えるでしょうか。決して商人的ではないように見受けられます。中国人は値切るが、日本人は値切らないと言われます。中国で買い物をした人はお判りでしょうが、値切るのは当たり前です。夜店で掛け軸を買った時、私の案内役の教え子が半値で買ってくれましたが、やりとりが喧嘩をしているようでした。(客)「人の顔を立てろ」「融通のきかない奴だ」、(商人)「これじゃ大損だ」・・・と。

また、日本人は品質を重んじる。付加価値に重点を置く。「おまけ」がよくあります。中国人は品質よりコストダウンに努力すると言われます。生産者の側に立つ日本の役人と消費者の側に立つ中国の役人とも言われます。

日本の世襲制の武士に対して、官僚への登竜門である中国の考試制、韓国の科挙制度は今でも就職戦線には余韻があるようです。高学歴・人脈・派閥・獵官運動・汚職は今でもあります。

5. 日・中・韓の言語

日本語の大きな部分は漢字表現ですから、三か国語には共通部分が多いことは確かですが、言語的には日本語・韓国語は中国語と異なる語族です。

日本語は、アルタイ語族(Altaisch)に属します。他に韓国語、満州語、モンゴル語、トルコ語などが仲間です。中国語はシナ・チベット語族(Sino-Tibetisch)です。他にチベット語、ブルネイ語などが仲間です。最大の文法的違いは、主語、動詞、目的語/補語の語順です。アルタイ語族では、[主語+目的語/補語+動詞] (わたしは+本を+買った)にたいして、中国語は、[主語+動詞+目的語/補語] (私は+買った+本を)です。中国語は英語など西洋語と同じ語順ですので日本語より英語を話す方が楽だと言います。韓国人やモンゴル人は日本語学ぶのは楽だと言います。中国人の日本語より、韓国人やモンゴル人の日本語の方が自然に聞こえるのは同族語だからでしょう。

残る5月、6月の紙面では、ユダヤ教、キリスト教、イスラム、仏教について書かせていただきたいと思えます。

森田ガバナーエレクトからののお知らせ

地区研修・協議会(5/12(日))開催のご案内



ガバナーエレクト
森田 高史(伊勢崎RC)

1月の米国サンディエゴの国際協議会から帰国し、地区役員を対象とした「地区チーム研修セミナー」を2月16日に開催し、クラブの会長・幹事を対象とした「会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー(PETS・SETS)」を3月16日～17日にかけて開催させていただきました。

いよいよ、クラブのリーダーを対象とした「地区研修・協議会」を下記のとおり開催させていただきます。

今回の基調講演は、2019-2020年度日本人唯一のRI理事である三木 明氏(姫路RC)を予定しております。

普段お聞きすることのできない貴重なお話を伺えるものと期待しております。

可能な限り、多くの会員の皆さまにご参加頂きますようお願い申し上げます。

[地区研修・協議会のご案内]

日 時： 2019年5月12日(日) AM10:00～PM5:40 研修・協議会

PM 6:00～PM7:15 懇親会

場 所： メイン会場 : 伊勢崎市境総合文化センター

分科会会場① : 伊勢崎商工会議所

分科会会場② : 伊勢崎プリオパレス

懇親会会場 : 伊勢崎プリオパレス

対象者	目 的
クラブ役員 クラブリーダー	クラブ会長エレクト・幹事エレクトがPETS・SETSでの研修を土台として、さらにリーダーシップのスキルを学び、その他の次期クラブリーダーが責務について学ぶ。次年度クラブリーダー全員で次年度のクラブ目標をさらに練り上げる。

P.S. マーク・ダニエル・マローニーRI会長エレクトのメッセージを掲載いたしますので、ご参照ください。

RI会長メッセージ（2019-20年度）

マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長エレクトは、より力強いロータリーを築くためのビジョンを発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけました。



2019-20年度のテーマ、「ロータリーは世界をつなぐ」を次期地区ガバナーに発表するマーク・ダニエル・マローニー会長エレクト
(米国カリフォルニア州サンディエゴにて)

ジケーター・ロータリークラブ(米国アラバマ州)会員のマローニー会長エレクトは1月14日(月)、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催中の次期ガバナーエレクトへの研修行事である国際協議会で、2019-20年度の会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ」を発表しました。「最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」とマローニー会長エレクトは述べました。

ロータリーでの経験の中核にあるのは「つながり」であるとマローニー会長エレクトは信じています。

「ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意義あるかたちでお互いにつながることができます」とマローニー会長エレクト。「ロータリーは、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれます」

さらに、多様な会員から成る会員増強委員会を設立することで、現在クラブに反映されていない地域社会の人たちを特定するようすべてのロータリークラブとローターアクトクラブに促しました。

また、「ユニークなネットワークを駆使するロータリーを通じて私たちは、人類の素晴らしい多様性とのつながり、共通の目的において未永く続く深い絆を創り出します。世界がこれまで以上に分断する今日、私たち全員をつなぐのはロータリーです」と続けました。

会長エレクトはさらに、忙しい職業人や家族の都合でも忙しい会員にもリーダーの役割を果たしてもらえよう、さまざまな例会の内容や奉仕プロジェクトの機会を提供するよう促しました。

「ロータリーでの活動と家族との時間が競合せず、互いに補完し合うような文化をつくっていく必要があります」と会長エレクト。「これには、現在の文化を変えるための現実的なステップを取ること、つまり、期待値を現実的に受け止め、スケジュール作りを熟考し、すべてのレベルのロータリー行事に子どもを受け入れることを意味します」

2020年、国連はその創設と平和の推進という使命に基づいた活動の75周年を迎えます。ロータリーは、国連憲章につながった1945年のサンフランシスコ会議で相談役を務めるために米国が招へいた42の組織の一つでした。それから何十年もの間、ロータリーは世界中の人道課題に取り組むため、国連と共に活動してきました。国連は今日、ロータリーに対し、非政府組織の相談役に対して与える中で最高の立場を認めています。

マローニー会長エレクトは次のように述べました。「ロータリーは、より健康で、平和で、持続可能な世界に対する国連の継続したコミットメントを共有しています。また、ロータリーはほかの組織にはかなわないものを提供します。それはつまり、奉仕と平和という精神の下に世界中の人びとがつながることができ、目標に向かって意義ある行動を起こすことのできるロータリーのインフラです」

2019-20年度国際ロータリー会長テーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD 『ロータリーは世界をつなぐ』

**ROTARY
CONNECTS
THE WORLD**



※ 2019-20年度国際ロータリー会長テーマ
Rotary Internationalでアクセス可能

(森田年度)地区チーム研修セミナー報告書

開催日：平成31年2月16日(土) 14:00～19:00

場 所：伊勢崎プリオパレス

報告者：地区副幹事 小澤 弘

国際ロータリー第2840地区2019-2020年度森田ガバナーエレクト主催による「地区チーム研修セミナー」が参加者60名で開催されました。宮内ガバナーのご挨拶、森田ガバナーエレクトのご挨拶で始まり、本日の目的について竹内地区研修リーダーより説明がありました。

続いて、森田ガバナーエレクトから、RI会長のテーマ【ロータリーは世界をつなぐ】について、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょうと、説明がありました。それを受けて、地区テーマとしては、【クラブ イノベーション】(クラブの将来像を明確にしクラブ改革を実践しよう)が発表されました。地区運営方針は、クラブを支援する機能が十分発揮できるよう、「連続性」を確保する。ロータリー情報を地区からクラブへ方向ではなく、クラブ役員や会員皆様の考えを地区運営に反映すべく「双方向」を意識して運営につとめたい。変化させるべきものは積極的に変化させ、可能な限り「より良く」を目指して進めていきたい。と、説明がありました。

次に、各委員会による事業計画作成方針発表が1人4分程度で行なわれ、各委員長さんの思いが伝わってきました。そして、新井地区幹事の進行により、地区事業他双方向協議という事で、各委員長さんから活発な意見が出されました。

最後に、森田ガバナー年度のスタートという事で、各委員長さんの事業計画書の事前準備に始まり、地区チーム一丸となって、素晴らしいスタートが切れたと感じました。

【会議次第】

司会 地区副幹事 小澤 弘

- | | | |
|-----------------------------|----------|---------|
| 1. 開会 | | |
| ガバナー挨拶 | ガバナー | 宮内 敦夫 |
| ガバナーエレクト挨拶 | ガバナーエレクト | 森田 高史 |
| 2. 本日の目的について | 地区研修リーダー | 竹内 正幸 |
| 3. 国際協議会報告 | ガバナーエレクト | 森田 高史 |
| RI年次テーマ発表 | | |
| 地区運営方針発表 | | |
| 4. 地区組織・行事予定について | 地区幹事 | 新井 良和 |
| 5. 地区予算案について | 地区会計長 | 高橋 郁夫 |
| 休憩 | | |
| 6. 委員会事業計画作成方針発表 | | 各委員会委員長 |
| 7. 地区事業他双方向協議 | 地区幹事 | 新井 良和 |
| 8. PETS・SETSの運営準備について | 地区幹事 | 新井 良和 |
| 9. 幹事セミナー・PETS・SETSの分科会について | 地区研修リーダー | 竹内 正幸 |
| 10. 講評 | 直前ガバナー | 田中 久夫 |
| 11. 懇親会 | | |



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

2019.3.13

Vol.228

「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援

するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日時：2019年7月27日(土)・28日(日)

場所：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
(チンギスハーン国際空港から車で約30分)

登録料：ロータリアン：¥15,000、米山学友・奨学生・ご家族：¥7,000 (小学生以下は無料)

締切：2019年4月30日(火)

※問い合わせ先などの詳細は当会HPに掲載されている、モンゴル学友会からの案内(pdf)をご覧ください

[ロータリー米山](#) で検索！ [トップページ](#) > [重要なお知らせ](#) > [絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia](#) のご案内

学友会創立10周年！ — 第2620地区 —

3月3日、第2620地区(静岡・山梨)米山学友会の創立10周年記念式典が、米山梅吉記念館(静岡県駿東郡)で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友24人、大学関係者7人、ロータリアン52人など、計107人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第2760地区米山学友会、東京米山学友会、第2530地区米山学友会の各会長もお祝いにつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤワ会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテ

ーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー(喉歌)が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。



寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.4%減（普通寄付金:0.4%増、特別寄付金:0.9%減）、約480万円の減少となりました。前年同期比では減少ですが、先月と同様に好調のまま推移しており、2010年度以降、直近9年間の

中で2月単月の寄付額では2番目に高額であり、また、累計額の比較では第3位と、ロータリアン皆様からのご支援の成果が表れております。今年度も残り3カ月半、引き続きご支援をよろしく願いいたします。

タイ学友会総会報告 — 創立7年を経て発展中 —

2月9日、タイ米山学友会（会長：ペッチ・ポンポーさん）の総会がバンコク市内のホテルで開催され、学友22人と家族3人、日本やタイのロータリアンら合わせて、計33人が出席しました。



今回も、タイ学友会の設立時からご尽力いただいているビチャイ・ラタクル元RI会長とバンコクRC会員のスペンソン智江美さんが駆けつけて、齋藤直美理事長をはじめ、日本からのゲストを歓迎してくださいました。タイ学友会の現在の会員数は78人。環境保護や子

どもたちへの支援活動に力を入れるほか、昨年からの徳島RCのグローバル補助金事業にも協力し、活動の幅を広げています。

ラタクル元RI会長は挨拶の中で、日本人初のRI会長、東ヶ崎潔氏のテーマ“Participate!（参加し敢行しよう!）”を引用し、タイ学友会のメンバーに向け「もっと日本のロータリアンの方々に関与してもらおうこと、巻き込むことが重要。ぜひとも、そのためのチャレンジを続けてほしい」と、激励のアドバイスを送りました。

マレーシア学友会総会報告 — 初の首都開催 —

クアラルンプール市内で2月24日、マレーシア米山学友会総会が開催されました。設立総会を含む過去3回の会合はペナンで開催され、首都での開催は今回が初。学友34人のほか、日本から滝澤功治常務理事と第2750地区次期米山奨学委員長澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。

総会では、児童養護施設へ通学バッグ40個を寄贈するなど年間の活動が報告されました。また、投票による役員選挙が行われ、黄麗容会長（2001-04/横浜泉RC）の続投が決定したほか、副会長や幹事、会計、監事と共に、北部（ペナン）、中部（クアラルンプール）、南部（ジョホール）からの理事が2人ずつ選出され、ペナン中心だった学友会がマレーシア全土へ広がる、画期的な体制となりました。黄会長は「正直なところ不安でいっぱい



だったが、クアラルンプールで開催し、予想をはるかに超える成果があった。学友会には、マレーシア国籍以外の在住学友も入会できるので、今後はより一層、国際色豊かで、会員にとって有意義な活動を企画、開催していきたい」と、抱負を語りました。

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 miyauchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。)新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願い致します
- この月信のPDFデータを印刷してクラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしく願いいたします。

表紙写真解説：館林市 さくらまつり・鯉のぼりの里まつり

さくらの名所鶴生田川には、両岸に満開の桜並木が連なり、雄大に泳ぐこいのぼりとの競演が楽しめます。

こいのぼりの里まつりは、ギネスにも認定された世界一の数を誇るこいのぼりが泳ぎます。